



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.7

令和5年8月—②

寄宿舎夏祭り

7月25日(火)、18:00から、寄宿舎夏祭りがありました。寄宿舎生のご家族の方々や教職員も参加し、たくさんの方で賑わいました。ヨーヨー釣り、お菓子釣り、型抜き、射的、的入れなど様々なゲームコーナーがあり、子どもたちは、景品のキャラ



クターのタオルやマグカップ、絵本などを手に入れるため、何度もチャレンジしていました。日が沈んでから、寄宿舎前の駐車場で花火大会をしました。保護者の方々にも協力していただき、ナイアガラや打ち上げ花火などとても美しく、歓声が上がっていました。みんなで楽しい夏休みのひとときを過ごしました。



現職教育「人権教育の推進について」

7月21日(金)、(県)人権教育推進課から講師を招聘し、人権研修を行いました。研修では、講義と演習をまじえ、個別の人権課題について学ぶとともに、子どもの人権を中心に現在直面している課題にせまり、私達の人権感覚を磨く機会となりました。人権教育とは、「すべての人が、県民が、教職員が、子どもたちが、大切にされること」であり、「人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動」と法律で定められています。学校の教育活動を通じて、じわっと水がしみこむように一人一人が大切にされる人権教育を進めていきたいと思えます。



基本研修

7月26日(水)に、専門性の向上を図ることをねらいにワークショップ型の研修会を行いました。本校の教員が、講師となって、すべての教職員が自分の興味関心のある内容の研修を受講しました。今回は、メンタルトレーニング入門編、臨床動作法の理論と実技、木工作業、セラピーボール、手話、スパイダー、教科「音楽」、教務部による個別の指導計画の目標、評価の書き方の8つの講座が開催されました。どの講座も、体験を通して有意義な研修となりました。



高等部ソフトボールチーム ユニフォーム

7月27日(木)、湊組グループ記念財団笹本昌克様より、高等部生徒がソフトボール大会に出場する際のユニフォームの目録をいただきました。今年度、開校し、新しいユニフォームが必要であったため寄贈していただき、子どもたちのモチベーションもあがり、大切に使用させていただきたいと思えます。新しいユニフォームは、スクールカラーの青色を基調にし、帽子には南紀はまゆうのNとHがデザインされています。9月22日の和歌山県支援学校体育連盟ソフトボール大会では、新しいユニフォームで活躍してくれることと思えます。

